

教 育 民 生 委 員 会 会 議 録

- 1 日 時 令和4年9月28日(水曜日)
午前9時30分～午前9時41分
- 2 場 所 委員会室
- 3 出席委員 杉 山 武 志 委 員 長 田 原 義 寛 副 委 員 長
 荒 山 光 広 委 員 三 好 睦 子 委 員
 秋 枝 秀 稔 委 員 藤 井 敏 通 委 員
 岡 村 隆 委 員 石 井 和 幸 委 員
- 4 欠席委員 な し
- 5 委員外出席議員
 な し
- 6 出席した事務局職員
 石 田 淳 司 議 会 事 務 局 長 西 山 聖 子 議 会 事 務 局 副 主 幹
 阿 武 泰 貴 議 会 事 務 局 主 査
- 7 説明のため出席した者の職氏名
 波 佐 間 敏 副 市 長 井 上 辰 巳 市 民 福 祉 部 長
 沓 野 純 枝 市 民 課 長 池 田 正 義 福 祉 課 長
- 8 会議の次第は次のとおりである。

午前9時30分開会

○委員長（杉山武志君） ただいまより、教育民生委員会を開会いたします。

さきの本会議におきまして、本委員会に付託されました市長提出議案1件につきまして審査いたしますので、御協力をよろしくお願いいたします。

それでは、審査を始めます。

議案第63号令和4年度美祢市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部より説明を求めます。杓野市民課長。

○市民課長（杓野純枝君） それでは、議案第63号令和4年度美祢市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

補正予算書の1ページを御覧ください。

このたびの補正は、令和3年度の決算見込みの結果、発生します繰越金の基金への積立て、また、令和3年度における事業費精算に伴う補正で、既定予算の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,704万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ34億7,054万9,000円とするものでございます。

初めに、歳出について御説明いたします。

補正予算書の10ページ、11ページを御覧ください。

4款基金積立金・1項基金積立金・1目介護給付費準備基金積立金・節積立金、説明欄介護給付費準備基金元金として3,829万4,000円を追加するものでございます。

これは、令和3年度の歳入歳出の差引き残額の見込額から、国、県等への精算分として、追加交付や償還金を反映した実質的な残額の見込額を基金に積み立てるものでございます。

次に、5款諸支出金・1項償還金及び還付加算金・2目償還金・節償還金利子及び割引料、説明欄過年度国県補助金等精算返還金としまして1,874万7,000円を追加するものでございます。

これは、令和3年度の介護保険事業費に対する国・県補助金等の精算の結果、超過交付となっているものについて返還するものでございます。

続いて、歳入について御説明いたします。

1ページ戻っていただき、8ページ、9ページを御覧ください。

3款国庫支出金・1項国庫負担金・1目介護給付費負担金において、過年度分として2,226万3,000円を追加するものでございます。

これは、令和3年度における国の介護給付費負担金の精算の結果、追加交付となるものを受け入れるものでございます。

次に、8款繰越金・1項繰越金・1目繰越金において、前年度繰越分として3,477万8,000円を追加するものでございます。

これは、令和3年度における事業の決算見込額を前年度繰越金として受け入れるものでございます。

説明は以上でございます。

○委員長（杉山武志君） 説明が終わりました。本案に対する質疑を行います。質疑はございませんか。三好委員。

○委員（三好睦子君） お尋ねいたします。

今の説明の中で、歳入ですが、8ページ、9ページの歳入について、介護給付の負担金ですが2,226万3,000円とありまして、これは追加交付になったという説明がありましたが、その理由についてお尋ねします。

それと、もう1点、11ページの基金の金額ですけれど、これは、令和3年度の繰越金が3,477万8,000円ということなのですが、この基金の積立額が繰越しよりも351万6,000円増えてますけれど、この増えた要因についてお尋ね——この2点についてお尋ねします。

○委員長（杉山武志君） 沓野市民課長。

○市民課長（沓野純枝君） では、ただいまの三好委員の御質問にお答えいたします。

まず1点目ですが、介護給付費負担金、国庫のお金ですが2,226万3,000円、これが増えた理由——追加になった理由ということでございましたが、この理由については、国庫負担金分につきましては、当初申請の額が令和元年度の介護給付費の実績額をベースに算出しております。

で、その後、変更交付申請というものを行っておりませんので、実際のところは、実績額が見込額を上回ったというところでございます。

それから、2点目の基金の積立額について、繰越金の額と基金の積立額が——に相違があるという御質問だったかと思いますが、こちらについては、先ほど申し上げました国庫負担金については、追加の2,226万3,000円、それから、償還分——償還分が1,874万7,000円ありますので、その差額について——差額が351万6,000円でございますが、この部分も繰越金と合わせて基金のほうに積み立てるというもので

ございます。

以上でございます。

○委員長（杉山武志君） 三好委員。

○委員（三好睦子君） コロナの影響があるんでしょうか。

○委員長（杉山武志君） コロナ。介護ですから……よろしいですか。

そのほか、秋枝委員。

○委員（秋枝秀稔君） お尋ねいたします。

償還金が、今年は去年の倍額ぐらい増えとるんですよ。これは何か、どういう事情があったか、特に事情があれば教えていただきたいと思います。

○委員長（杉山武志君） 杓野市民課長。

○市民課長（杓野純枝君） ただいまの秋枝委員の御質問にお答えいたします。

償還金の額が、昨年度に比べて金額が多いという、理由ということでございましたが、交付申請をするに当たって、年度で変更の申請をそれぞれ各年度しておるんで——しております。で、その時点で、3月までの見込みという形で行っておるところでございます。

実際のところの見込みが、そこまで出なかったというところが、その差になっているかというふうに考えておりますので、少し見込みのほう甘かった部分もあるかとは思いますが。

以上でございます。

○委員長（杉山武志君） 秋枝委員。

○委員（秋枝秀稔君） 特に大きな変動要因っていうのはなかったという理解でいいんですよ。特に介護事業が変わったとか、そういうことはないですね……。ということでもよろしいですね。分かりました。

○委員長（杉山武志君） そのほか質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

それでは、本案に対する討論を行います。御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

それでは、これより議案第63号を採決いたします。本案について、原案のとおり

決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君） 全員異議なしと認めます。よって、議案第63号は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本会議で本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたします。

その他、委員の皆さんから所管事項について何かございましたら、御発言をお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（杉山武志君） ないようでしたら、これにて本委員会を閉会いたします。御審査、御協力、誠にありがとうございました。お疲れさまでした。

午前9時41分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年9月28日

教育民生委員長